



ボランティア紹介リレー

第28回

りぶらぼ

あそびの
まほう

今回は、『りぶらぼ 一宮市の図書館イベントボランティア』からの紹介で、『あそびのまほう』をご紹介します。

「あそびのまほう」とは？

『遊ぶことの楽しさ・大切さを広めたい』『子ども一人でも遊べる場所を作りたい』『良いおもちゃを知って欲しい』という思いから活動を始めた団体です。“遊ぶこと”は子どもにとって心の栄養で、なくてはならないもの。活動を通して、子どもたちに楽しい経験を届けるとともに、子どもの遊び環境がより良くなっていく一助となればと思っています。

主な活動や目的は？

年4回尾張一宮駅前ビル(i-ビル)で、誰でも無料で参加できる『おもちゃの広場』を開催しています。まちのイベントにも出展し、手作りおもちゃの工作などで子どもが楽しめる活動を行っています。

また、学校の長期休み期間には子どもの遊び場所・居場所づくりの活動として『宮西子ども広場』を開催しています。

活動のやりがいは？

遊びに夢中になっている子どもたちは、真剣になったり驚いたり喜んだりと見せてくれる表情はとっても豊かで、みな輝いています。そんな子どもたちからいつも元気をもらっています。また、子どもだけでなく、子どもと一緒に楽しそうに遊んでいる大人の方を見かけると、遊ぶ楽しさを感じてもらえていることに喜びを感じます。

市民の皆様へひとこと

“あそび” “おもちゃ” と言われると、小さい子どもだけのものと思われがちですが、近年では高齢者のアクティビティにおもちゃが使われるなど、子どもから大人まで楽しめるものもたくさんあります。子どもから大人までどなたでも、興味のある方は“おもちゃの広場”などのイベントに気軽にご参加ください。ボランティアも募集しております。ご興味のある方はお問い合わせください。

活動の詳細はSNSからご覧いただけます。



おすすめ福祉の本

ますだくんのランドセル



図書館で借り
ることができます。

武田 美穂/作・絵 ポプラ社

ますだくんは5歳で、ランドセルを背負って小学校に通う日を楽しみにしています。そして中学生になったおねえちゃんから、「赤色」のランドセルをもらいます。

入学式の日、「おとこのこ」で「赤色」のランドセルを背負うますだくんは、「おんなのこ」で「青色」のランドセルを背負うみほちゃんと出会い…

『男の子らしさ』や『女の子らしさ』への固定観念への疑問を投げかける、そんな一冊です。